

令和5年度 「日吉地区センター」 収支予算書兼決算書

(2023. 04. 01~2024. 03. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,919,000		36,919,000		36,919,000	横浜市より
利用料金収入	2,700,000		2,700,000		2,700,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	200,000		200,000		200,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	550,000	0	550,000	0	550,000	
印刷代	50,000		50,000		50,000	
自動販売機手数料	350,000		350,000		350,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	150,000		150,000		150,000	
収入合計	40,369,000	0	40,369,000	0	40,369,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,185,000	0	22,185,000	0	22,185,000	
給与・賃金	19,580,000		19,580,000		19,580,000	館長・副館長2名及び時給職員12名
社会保険料	1,727,000		1,727,000		1,727,000	
通勤手当	710,000		710,000		710,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	30,000		30,000		30,000	常勤職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	120,000		120,000		120,000	
事務費	1,725,000	0	1,725,000	0	1,725,000	
旅費	25,000		25,000		25,000	出張旅費
消耗品費	705,000		705,000		705,000	事務消耗品費、会議費、図書購入費、振込手数料、手数料等
会議ठीい費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	200,000		200,000		200,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	35,000	0	35,000	0	35,000	
横浜市への支払分	35,000		35,000		35,000	目的外使用料等
その他			0		0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料	310,000		310,000		310,000	AED、複合コピー機、ビジネスフォン、電話ルーター
手数料	200,000		200,000		200,000	Fサーバシステム保守、HP保守他
地域協力費（諸費）	20,000		20,000		20,000	地域イベントの協力費、慶弔費等
事業費	600,000	0	600,000	0	600,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	600,000		600,000		600,000	
自主事業費			0		0	
管理費	11,035,000	0	11,035,000	0	11,035,000	
光熱水費	5,200,000	0	5,200,000	0	5,200,000	
電気料金	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
ガス料金	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
水道料金	700,000		700,000		700,000	
清掃費	2,320,000		2,320,000		2,320,000	日常・定期清掃費
修繕費	200,000		200,000		200,000	
機械警備費	400,000		400,000		400,000	
設備保全費	2,915,000	0	2,915,000	0	2,915,000	
空調衛生設備保守	1,500,000		1,500,000		1,500,000	レジオネラ属菌検査含む
消防設備保守	135,000		135,000		135,000	
電気設備保守	560,000		560,000		560,000	エレベーター、自動ドア
害虫駆除清掃保守	70,000		70,000		70,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	650,000		650,000		650,000	設備総合巡視点検、植木剪定費、水質検査等
共益費			0		0	
公租公課	2,030,000	0	2,030,000	0	2,030,000	
事業所税			0		0	
消費税	2,030,000		2,030,000		2,030,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,894,000	0	1,894,000	0	1,894,000	
本部分	1,894,000		1,894,000		1,894,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
二一ス対応費	900,000		900,000		900,000	
支出合計	40,369,000	0	40,369,000	0	40,369,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和5年度 横浜市日吉地区センター事業計画書

運営方針	<p>港北区区政運営方針や一般財団法人こうほく区民施設協会の事業計画に則り、地域住民のコミュニティの醸成及び文化的活動の向上を目指し、自主的な活動を支援し、皆様に気持ち良く利用していただける施設となるよう努めます。</p>
事業目標	<p>①誰にでも公平、平等に対応します。 ②安全で『気持ち良くご利用いただける施設』運営に努めます。 ③利用者様のご要望を反映した楽しい事業を企画し、文化祭や子どもまつりを通じて利用者や地域住民の交流を図り、皆様の要望等を取り入れた自主事業を展開します。(文化祭10月、子どもまつり12月) ④利用者様のみならず、通勤・通学や、敷地内を散策される皆様の安全を確保する施設の管理・運営を行います。 ⑤地域の子育て支援の場として活用いただくよう努めます。 ⑥町内会等地域の団体と連携して、地域の活性化に努めます。 ⑦自主事業などの企画を通じて地域デビュー支援(サークル設立支援、既存サークルへの新規加入支援)に努めます</p>
利用の促進	<p>活動の場所を提供するだけでなく、スタッフ全員が情報を共有し、相互協力して対応できる職場体制づくりと明るい接客対応を目指し、利用者様の誰もが気軽に、気持ち良く毎日でも利用したくなる地区センターとなるよう努めます。</p> <p>①ネット予約を促進するとともに、不慣れな方にもネット予約の方法を丁寧に説明することでネット予約率を向上します(利用率80%以上)。また、施設ホームページからの自主事業の申込を開始します。 ②直前利用(利用日の6日前以降)の申込増加に向けたPRへの取り組みを強化し、稼働率向上を図ります。 ③稼働率が低い「料理室」の稼働率向上に向けて、新たに「料理室の料理以外の使用料金区分」を設け、利用促進に取り組みます。 ④小学生の地元を知る学習、中学生の職場体験学習の場として活用していただくとともに、受験勉強シーズンには、午後と夜間の時間帯で空いている部屋を、中・高校生の皆さんに無料開放します。 ⑤センター主催の自主事業からの新規団体の立ち上げを支援し、地域の方の社会参加を促進します。 ⑥文教地区という立地特性を活かし、大学生サークルの利用促進を図ります。 ⑦図書室蔵書の点検と整理を行い、利用者要望の多い図書類の充実努めます。寄贈が行いやすいように周知方法を工夫します。 ⑧窓口応対研修やOJTにより、スタッフの資質向上に努めます。 ⑨SNSでの情報発信に努めることなどで、個人利用の促進にも努めます。</p>
情報提供	<p>当センターの利用及び活動を周知するために次のことを実施します。</p> <p>①情報発信のため『センターだより』を毎月発行し、ホームページに掲載します。 ②自主事業案内など、ホームページの更なる充実を目指します。 ③館内及び敷地などの掲示物(お知らせ・注意事項等)を、より見やすく、分かりやすくします。</p>

	<p>④市、区役所関係の情報提供を積極的に行います。</p> <p>⑤利用者アンケートの結果やご意見への回答を速やかに掲示等でお知らせします。</p> <p>⑥サークルの活動紹介のため館内に専用の掲示板を設けて、情報を発信します。</p> <p>⑦さらに SNS を活用し、タイムリーに情報発信ができることを目指します。</p>
危機管理	<p>利用者が安全・安心に利用できるように次のことを実施するとともに、事件・事故などの異常事態が発生した場合の区への報告を迅速に行います。</p> <p>①「危機管理マニュアル」をスタッフで情報共有し、異常を即座に把握し適切に対応できるようにします。</p> <p>②火災・災害などの緊急時に迅速に対応できるよう、防災計画に基づき、研修や防災訓練（年1回）を実施します。</p> <p>③当センターは災害時の帰宅困難者一時滞在施設、及び台風等での自主避難所に指定されており、緊急時の利用に備え、区役所と連携し安全な避難所となるよう日頃から備えます。</p> <p>④防犯性を向上させるため、指定管理期間内の防犯カメラの増設を検討します。</p> <p>⑤怪我、盗難、災害などの事故を未然に防ぐため、注意すべきポイントをまとめたチェックリストを作成し、年2回の全体研修の機会をとらえて定期的にチェックします。</p>
維持管理目標	<p>法定点検による安全で良好な施設の維持・管理及び省エネ型施設運営や植栽・剪定、清掃等を通じて快適な活動空間の創出に努めます。</p> <p>老朽化施設のため日頃から点検を行い、不具合の早期発見、早期補修に努めます。</p> <p>なお、敷地内の高木（けやきなど）については、ひとたび枝の落下などがあった場合、大きな事故にもつながりかねないため、掲示による周知や注意喚起を行い、日々の目視確認と定期的な樹木管理を行います。</p>
公聴 【意見要望】	<p>利用者からのニーズを的確に把握し、施設運営に反映していくために、利用者会議、ご意見箱（お客様の声）、利用者アンケート、日常の聴き取り等でご意見をいただき、掲示板やセンター便り、ホームページ等の SNS でお知らせします。</p>
個人情報保護	<p>「横浜市個人情報保護条例」、「一般財団法人こうほく区民施設協会個人情報保護規程」に基づき、個人情報の取扱いの徹底と適正な管理を行い、定期的な点検を実施します。</p>
収支目標	<p>利用者が利用しやすく、利用者のニーズを反映する運営を行い、収入増を図るとともに、経費の節減に努め、安定した収支状況を維持します。</p> <p>自主事業後のサークル設立支援（地域デビュー支援）を行い、活動場所として地区センターの利用の促進に結び付けます。また、ネット予約による4コマ予約が可能であること、6日前からのコマ数制限なしや個人利用の申込が可能になることなどのPRを強化することで利用率の向上（前年度比5%増）を図ります。</p> <p>さらに、新規に「料理室の料理以外の使用料金区分」を設定し、稼働率の低い料理室の利用促進に取り組みます。</p>

令和5年度 自主事業計画書

施設名：日吉地区センター

団体名：一般財団法人 こうほく区民施設協会

単位：円

事業名	①募集対象	主催事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		自主事業費	参加費	講師料	材料費	その他
おもちゃの病院	幼児から成人	11,000	11,000	0	11,000	0	0
	18件×2回						
	0円						
オランダ花のツールペイント	成人	65,000	33,000	32,000	36,000	28,000	1,000
	8人						
	4000円						
日吉台地下壕見学	成人	30,000	10,000	20,000	12,000	16,000	2,000
	20人						
	1000円						
目からウロコのガーデニング体験	成人	29,000	11,000	18,000	12,000	15,000	2,000
	10人						
	1800円						
おとなのぬり絵にチャレンジ (明治安田生命共催)	成人	1,000	0	1,000	0	0	1,000
	10人						
	100円						
おはなしの広場	未就学児と保護者	6,000	6,000	0	6,000	0	0
	20組						
	0円						
夏休みヒップホップ教室	小学生	39,000	30,000	9,000	30,000	7,000	2,000
	15人						
	600円						
親子プログラミング教室	小2以上と保護者	53,000	33,000	20,000	36,000	15,000	2,000
	10組						
	2000円						
日吉キャンパスの生きもの観察会	小学生と保護者	8,000	5,000	3,000	6,000	1,000	1,000
	15組						
	200円						
やさしいつまみ細工	成人	29,000	11,000	18,000	12,000	15,000	2,000
	10人						
	1800円						
ボッチャをやってみよう	どなたでも	14,000	10,000	4,000	12,000	1,000	1,000
	20人						
	200円						
親子3B体操教室	幼児と保護者	39,000	27,000	12,000	30,000	6,000	3,000
	15組						
	800円						
そば打ち体験教室	成人	28,000	10,000	18,000	12,000	14,400	1,600
	12人						
	1500円						

バルーンアートに チャレンジ	成人	23,000	10,000	13,000	12,000	10,000	1,000
	10人						
	1300円						
セカンド ライフカレッジ	成人	3,000	0	3,000	0	0	3,000
	10人						
	300円						
日吉の街散歩	成人	13,000	5,000	8,000	6,000	6,000	1,000
	20人						
	400円						
子どもまつり	幼児・小学生・親	140,000	140,000	0	90,000	45,000	5,000
	400人						
	0円						
おうちパティシエをめざして	小3以上の小学生	23,000	8,000	15,000	9,000	13,000	1,000
	10人						
	1500円						
サンタさん 来てくれるかな？	未就学児と保護者	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	20組						
	0円						
横浜ラポールと 交流しよう	どなたでも	16,000	10,000	6,000	11,000	3,000	2,000
	10人						
	600円						
日吉おはなし会	乳幼児と保護者	20,000	20,000	0	20,000	0	0
	各回10組						
	0円						
合計	21事業	600,000	400,000	200,000	363,000	205,400	31,600

令和5年度 自主事業別計画書

団体名:一般財団法人 こうほく区民施設協会

施設名:日吉地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃの病院	大切なおもちゃを直してもらうことで愛着心と物を大切にすることを学びます。また、「ドクター」の様子をみて、自分でもやってみようとするところを育てる場となる企画です。コロナ禍にあっては、おもちゃはお預かりして修理します。	4月 1回 11月 1回
オランダ花の トールペイント	オランダ庶民のリサイクル生活の知恵から生まれた伝統工芸。生活雑貨にアクリル水彩の絵具を使って花模様を中心に、習字の筆使いと似た要領で描く。年齢とわず、ぬり絵感覚で楽しんで、オリジナル作品を作る企画です。	5月～7月 6回
日吉台地下壕見学	日吉の地域住民にも馴染み深い慶応義塾大学日吉キャンパス内にある地下壕を見学し、戦時中の体験談を聴き学習することで戦争について考え、平和の大切さを知る。平成21年度から始まった地元のボランティア団体「日吉台地下壕保存の会」と大学との連携企画です。	6月 2回
目からウロコの ガーデニング体験	「港北オープンガーデン」にも協力している、日吉地区センターガーデンクラブ(HCGC)の皆様から、季節の花で、お出迎えのおもてなしや、玄関やお庭を飾る花の寄せ植えを学ぶ企画です。	6月 2回
おとなのぬり絵に チャレンジ (明治安田生命共催)	ぬり絵は、あらかじめ下絵が描いてあるため、絵が苦手でも塗るだけで美しい絵が描けるので、一枚を完成させることで達成感が得られます。どんな色を塗るか考えたり、塗り方を工夫したりして楽しめる企画です。	6月～7月 2回
おはなしの広場	毎月開催する「日吉おはなし会」の特別版。親子や友人と一緒にパネルシアターやリズム遊びを楽しむことで、創造の世界に関心を持つきっかけ作りとし、時間と空間を共有する喜びを体験する企画です。	7月 1回
夏休みヒップホップ教室	夏休みの小学生向けの企画。ヒップホップダンスを基本から習い、おなじみの1曲をグループで組んで仕上げます。体をリズムに乗せて動かす心地よさや楽しさ、仲間と息を合わせてひとつの物を仕上げる喜びを体験する企画です。	7月～8月 5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子プログラミング教室	夏休みの小学生向けの企画。人気のプログラミングに必要な理論を学び、自分のアイデアを具体化してオリジナルのゲームを作る企画です。	7月～8月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日吉キャンパスの生きもの観察会	慶應義塾大学日吉キャンパスの自然再生活動に取り組む「日吉丸の会」の皆さまの案内のもと、キャンパスに広がる「まむし谷」の生きものを観察し、雑木林や水辺の再生の意義を学企画です。	9月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
やさしいつまみ細工	ちりめん布地を小さく切り、つまんで折り畳み、組み合わせることによって花などの模様をつくる伝統工芸の基本を学び、髪飾りやアクセサリ、お正月飾りなどを作る企画です。	9月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ポッチャをやってみよう	パラリンピックの正式種目で、競技としてはとても細かなルールがあります。まずは、ジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤・青のボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを簡単なゲーム形式で体験する企画です。	10月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子3B体操教室	ボール・ベル・ベルダという3つの道具を使い、音楽にあわせて身体を動かしたり、ダンスをしたり、親子で遊びながら触れ合います。又同世代の親子の交流も出来、子育て期間の閉塞感、孤独感を解消するチャンスの可能性も作る企画です。	9月～11月 5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
そば打ち体験教室	食べるだけでは物足りなくなった方にお勧めの体験教室です。自分で打った打ち立てのそばを味わう企画ですが、コロナ禍のため、打ったそばは持ち帰ります。	10月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
バルーンアートにチャレンジ	細長い専用の風船をねじって作るバルーンアート。風船を一本使って簡単な動物やキャラクターを作って基本を学び、何本も組み合わせて、複雑で大きな作品にチャレンジする企画です。	10月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
セカンド ライフカレッジ	日吉本町地域ケアプラザ、下田地域ケアプラザ、港北区社会福祉協議会との共催。人生100年といわれる昨今、地域とのつながりや居場所づくり、仲間づくりは大切になります。おおむね50代から70代の男性に向けた企画です。	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日吉の街散歩	港北ボランティアガイドの案内で、「港北区ウォーキングマップ」には掲載されていない、日吉の街を散策する企画です。	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子どもまつり	開館以来、毎年連続して開催している文化祭と並ぶ日吉地区センターのビッグイベントです。地域の大人（青少年指導員、スポーツ推進委員、子供会、センター運営委員）の協力により、みんなが楽しく体験し交流する場を提供します。	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おうちパティシエを めざして	手軽な材料で簡単に美味しく、綺麗なクリスマスケーキやお菓子を作ります。家族みんなで手作りをし、暖かく過ごすクリスマスを提案する企画です。	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サンタさん 来てくれるかな？	クリスマスに、スタッフがサンタになって、大きな箱の中にたくさんのおもちゃをいれてプレイルームにやってきます。何が出てくるかはお楽しみ。子どもたちは、興味深々でサンタさんと触れ合う企画です。	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜ラポールと 交流しよう	ラポールは障害者の健康づくりと社会参加、市民相互の交流をはかる施設です。スポーツ交流・イベント交流・各種の文化教室に参加して、障害者の自立と障害に対する理解を深め、相互のふれあいを図る企画です。	1月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日吉おはなし会	こどもの本のみせ「ともだち」の読み聞かせボランティアの皆さんの協力で、毎回30分程度、子どもの遊び場プレイルームにて実施します。誰でも気軽に来館し、子どもも大人も、おはなしの世界に浸ることができる企画です。	4月～3月 20回

令和5年度 維持管理計画書、再委託業者一覧

項目	業務	内容	再委託会社	予定金額(円)	年回数	実施月	令和5年												令和6年		
							4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
電気・機械設備	設備総合巡視点検	設備巡視点検 湧水ポンプ点検	三洋装備(株)	182,900	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	空調機保守点検	定期点検	(株)東和メンテナンス	1,485,000	9	4~11月・1月	○	○	○	○	○	○	○	○			○				
衛生管理	レジオネラ属菌検査	水質検査(空調機保守点検に含む)	(株)東和メンテナンス (株)総合環境分析			2	6月・8月					○		○							
	ウォータークーラー水質分析	水質検査	(財)新日本検定協会	8,800	1	3月													○		
建物等	消防用設備点検	定期点検	(株)ハマ防災	132,000	2	6月・11月					○					○					
	昇降機点検	定期点検	フジテック(株)	514,800	4	6、9、12、3月								○			○		○		
	自動ドア点検	定期点検	フルテック(株)	41,250	4	6、9、12、3月								○			○		○		
	機械警備	機械警備	(株)KSP	396,000	-	日常	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
清掃等	館内清掃	床清掃(洗浄・ワックス)	総合企画(有)	641,520	6	偶数月	○				○			○				○			
		全館ガラス清掃	"		4	6・8・11・2月									○				○		
		照明器具	"		1	2月														○	
		カーテンクリーニング	"		2	10月・11月									○	○					
		換気扇・梁清掃	"		1	1月													○		
		ウォータークーラー清掃	"		1	6月								○							
		料理フード等清掃	"		1	11月													○		
		カーペット等清掃	"		1	11月													○		
	日常清掃	港都	1,674,640	12	常時																
害虫駆除	衛生害虫駆除	害虫駆除作業	"	66,000	2	6月・12月					○						○				
植木剪定	植栽剪定・草刈	除草・生垣低木刈込	一造園	450,000	2	7月・11月					○						○				
備品管理	備品棚卸作業	物品管理簿(備品管理)との照合			2	8月・2月												○			

※必要に応じて適宜行を追加し、記載してください。

令和5年度（日吉地区センター）自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組（改善計画）	自己評価
利用者サービス	1. ネット予約を促進することで利用者の利便性の向上に努めるとともに、ネットに不慣れな方にもネット予約の方法を丁寧に説明することでネット予約率を向上します。(80%以上)			
	2. サークルの活動紹介のため館内に専用の掲示板を設けて、情報を発信します。さらに SNS を活用し、タイムリーに情報発信ができることを目指します。			
	3. 『センターだより』（年12回発行）などの情報をホームページに掲載するなど情報発信に努めるとともに、SNSの活用を検討しリアルタイムでの情報発信を検討します。			
	4. 利用者様からの要望や日頃の点検などを通して改善が必要なことを洗い出し、必要な物品の購入、館内の美化、小破修繕、植栽管理などに効果的に投資します。			
	5. 図書室蔵書の点検と整理を行い、利用者要望の多い直木賞、芥川賞、本屋大賞作品等を購入し、図書類の充実に努めます（新着図書令和4年度50冊から令和5年度80冊）。寄贈が行いやすいように周知方法を工夫（「センターだより」掲載など）します。			
	6. 町内会や地域と連携したイベントを実施し、地域の活性化に努めます（5回程度）。			
業務運営	1. 当センターは災害時の帰宅困難者一時滞在施設、及び台風等での自主避難所に指定されており、緊急時の利用に備え、区役所と連携し安全な避難所となるよう日頃から備えます。			
	2. センター主催の自主事業を工夫し、地域デビューにつなげます（最低6事業）。また、新規団体の立ち上げ支援やメンバーが減少している団体の会員増を支援します（6団体程度）。			
	3. 地域の子育て支援の場としての活用を向上させ乳幼児の利			

	<p>用人数を 4000 人にします (R4 年度 3300 人(推計))。</p> <p>4. 地区センター文化祭や子どもまつりなど、コロナ禍において縮小を余儀なくされたイベントを、関係団体や活動グループなどと協調し、日吉地区センターを地域の住民の相互交流を深めるためのイベントとして再構築します (2 事業)。また、日吉地区センター開設 45 周年イベントとしての色も付け、5 年後の 50 周年に向けてのスタートとします。</p> <p>5. 老朽化した施設のため、日々の点検により、不具合の早期発見・早期改修に努めます。</p> <p>6. 日吉地区センター敷地内に多くある高木の倒木や大きな枝の落下などによる事故を未然に防ぐよう、日頃から目視点検を行うとともに、適切な管理を行います。</p>			
職員育成	<p>1. 日頃から、業務日誌や OJT を活用し、日常の業務の中でレアケースへの対応や、改善提案などについて連絡・報告を行っており、継続して実施します。</p> <p>2. 業務知識を向上させるために、各スタッフが自分の担当以外時間帯の業務を行うことにより相互の協力、連携体制強化に努め、また、体調不良等で急な休みにも相互に応援できるように努めており、この良い体制対応を継続します。</p> <p>3. コンプライアンスの遵守と、人権尊重の理念をスタッフにしっかりと理解させ、日常の業務に反映させます。 年 2 回 (5, 11 月) の全体研修を行い個人情報保護や危機管理対応等の研修を行うとともに、適宜館長等から必要な情報提供・研修等を行い OJT に留意します。</p>			
財 務	<p>1. 利用者の安全を最優先にして、長寿命計画工事、委託業者による定期的な管理、美化スタッフによる毎日の清掃を効率的に行い、維持管理に努めます。</p> <p>2. 最小の経費で最良のサービスを提供することを念頭に置き、稼働率のアップ (50%から 55%へ増)、リピーターの獲得などによ</p>			

	<p>り増収を図るとともに、省エネの徹底とムダとムラを極力抑えて経費の節減に努めます。収入目標 R4 年度 240 万円から 270 万円（30 万円の増）</p> <p>3. 稼働率が低い「料理室」の稼働率向上に向けて、新たに「料理室の料理以外の使用料金区分」を設け、利用促進に取り組み、収入の増加を図ります。（料理室の稼働率を R4 年度約 8%から 10%へ増）</p>			
その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）	<p>事業の実施に当たっては、他の団体や機関と共催で行えることがないかという視点を持ち（7事業程度）、地区センターの存在意義を最大限に生かします。</p>			
利用者等の意見	<p>年1回の利用者会議でのご要望把握、館内に備え付けのご意見箱（お客様の声）、アンケート調査（年1回）のほか、待ち時間や点検時の空き時間等を利用して、積極的にご意見やご要望等を把握し、掲示物やホームページ等で速やかに回答します。</p>			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載